

子どもの家・留守家庭児童会に関するアンケート調査結果について

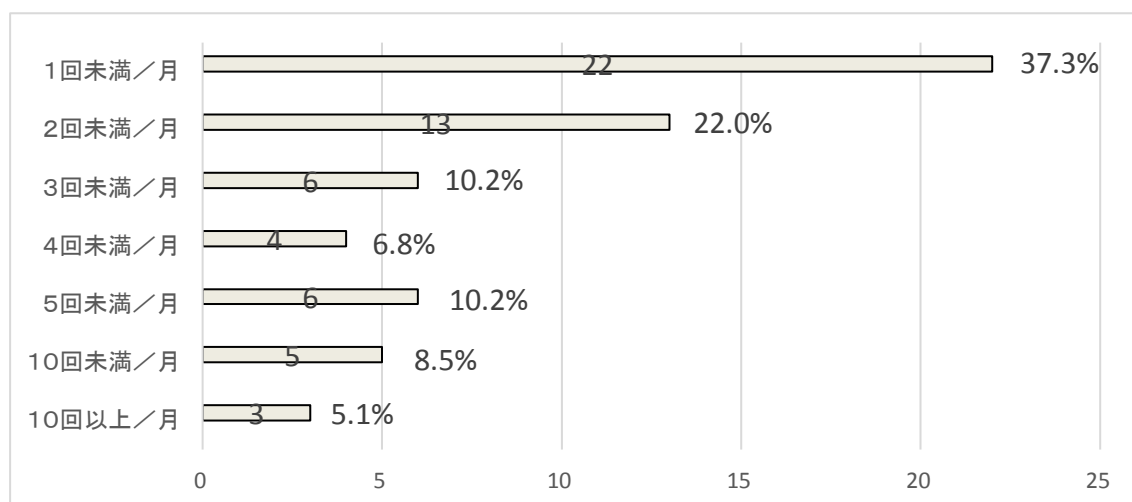
1. 運営委員会会長へのアンケート調査結果

回答数 59クラブ／66クラブ（回答率89.4%）

【問1】携わっている子どもの家等を記入してください。

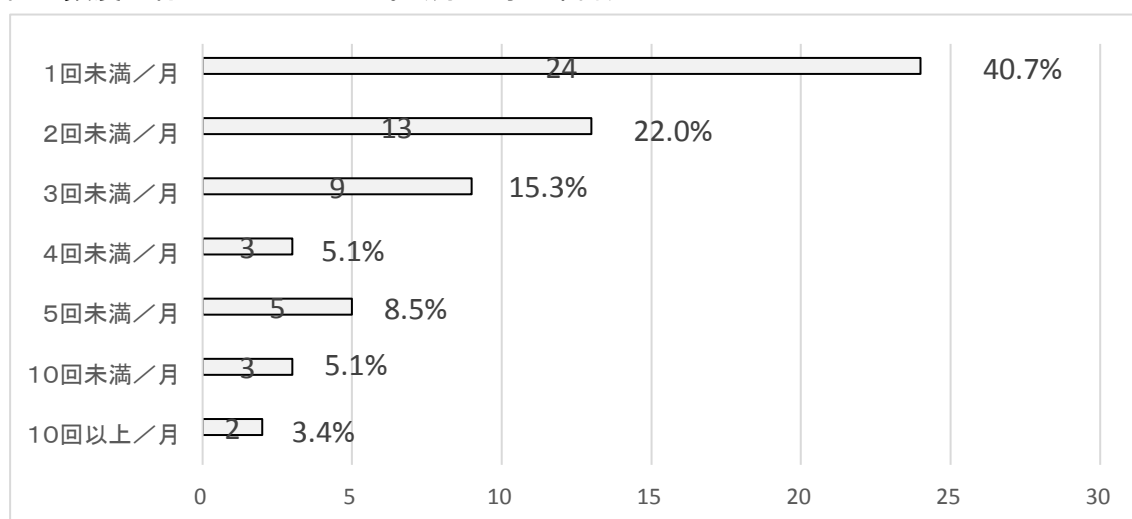
【問2】会長業務に携わる時間について回答してください。

（1）平成29年度中に子どもの家等にはどの位の頻度で訪問しましたか。（運営委員会等の会議を含む）（月平均で集計）



1月あたりの訪問回数は1回未満が37.3%であるが、23.8%が月に4回以上訪問しており、そのうち5%は10回以上訪問している。

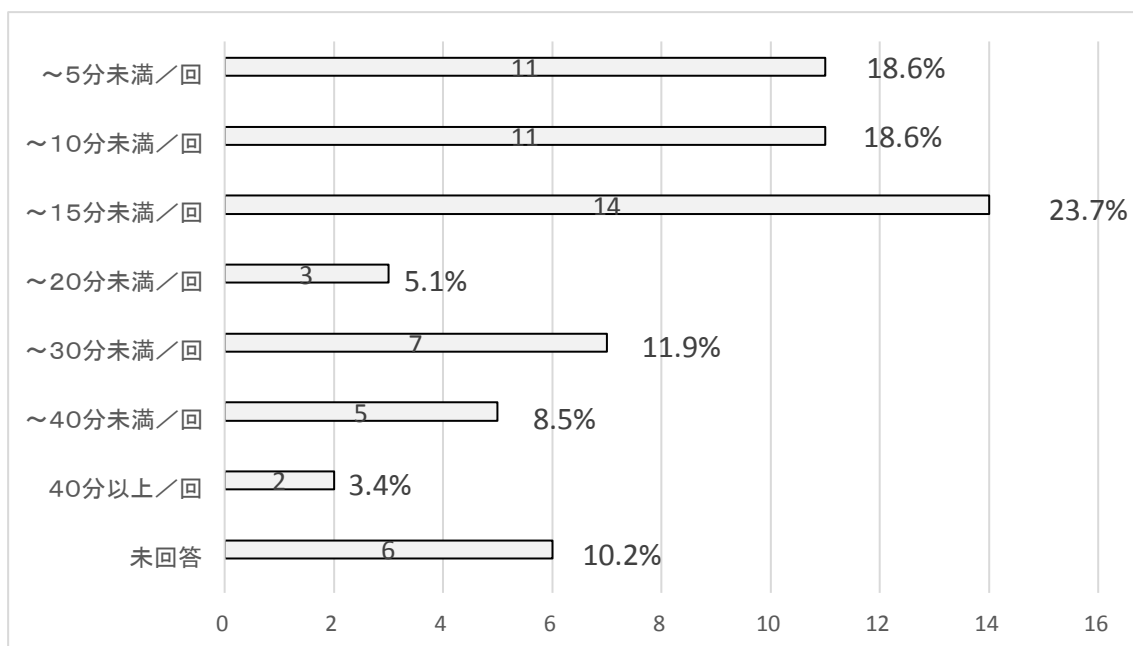
（2）平成29年度中に、利用児童の保護者や指導員からの問い合わせ（電話等）への対応は、どの位の頻度で行っていましたか。（月平均で集計）



1月あたりの問い合わせへの対応は1回未満が40.7%である、22.1%が月に4回以上対応しており、そのうち3%が10回以上対応している。

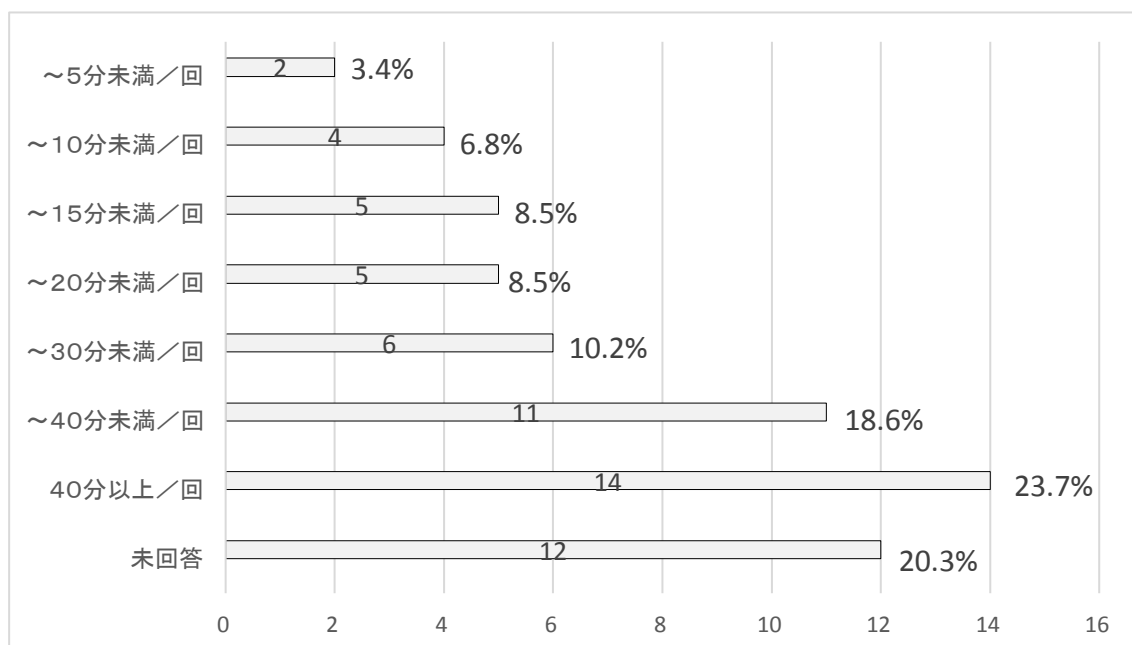
(3) 平成29年度中の保護者や指導員からの問合せ（電話等）の時間はどれくらいですか。

○平均的な時間



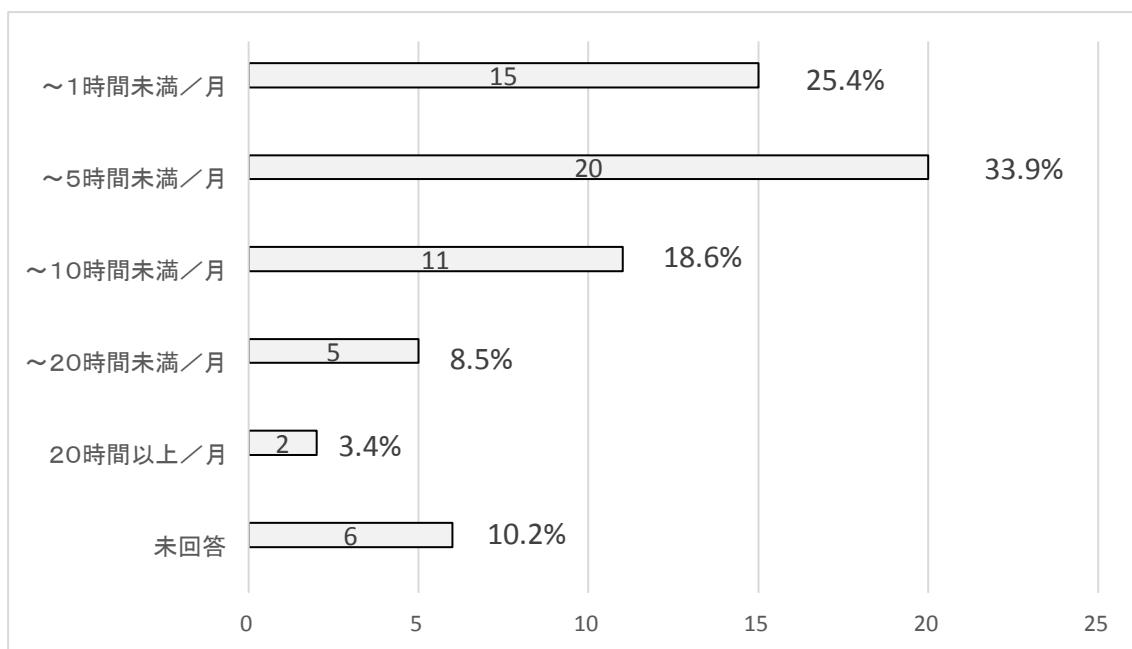
1回の問合せ時間（平均）では15分未満が60.9%であるが、最長は60分であった。

○最も長い時間



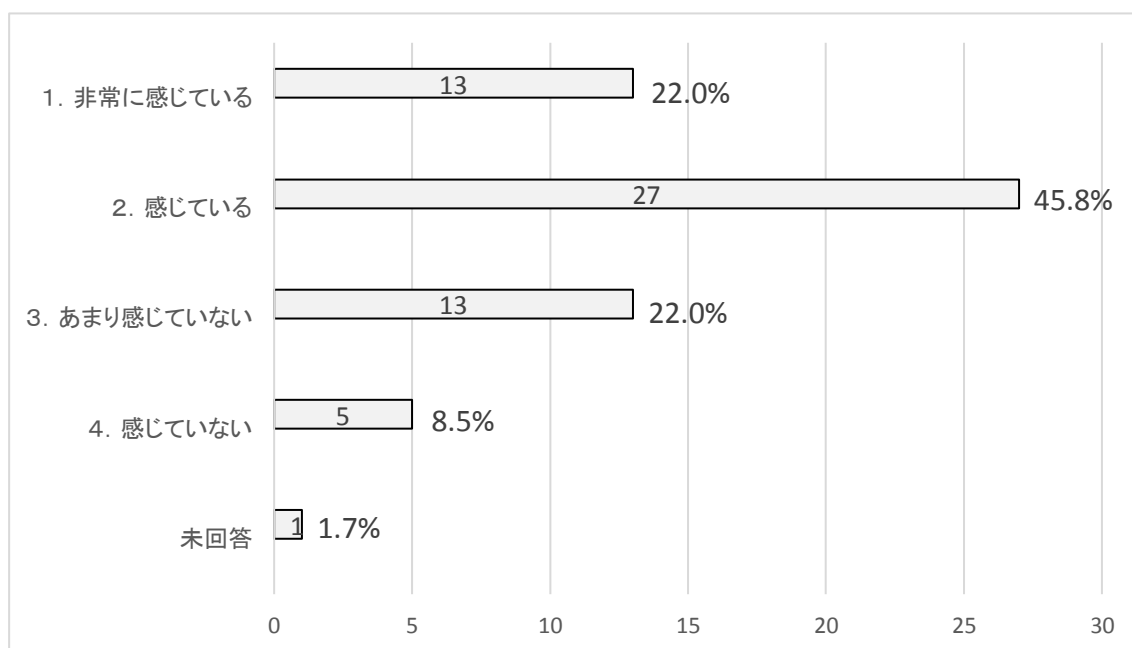
1回の問合せ時間（最長）は43%のクラブで30分を超えており、最長は120分であった。

(4) 会長の業務にかかる時間について回答してください。(月平均時間で集計)



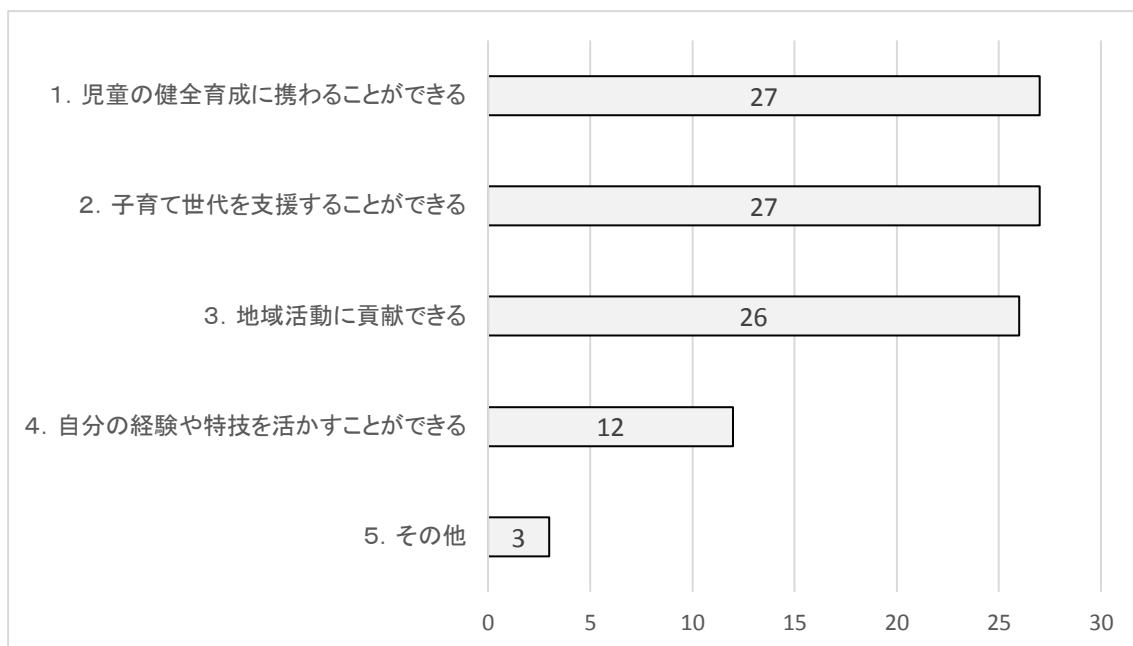
月あたりの会長業務にかかる時間について、1時間未満が25.4%あるが、30.5%のクラブで5時間以上対応している。

【問3】会長を行うことにやりがいを感じていますか。

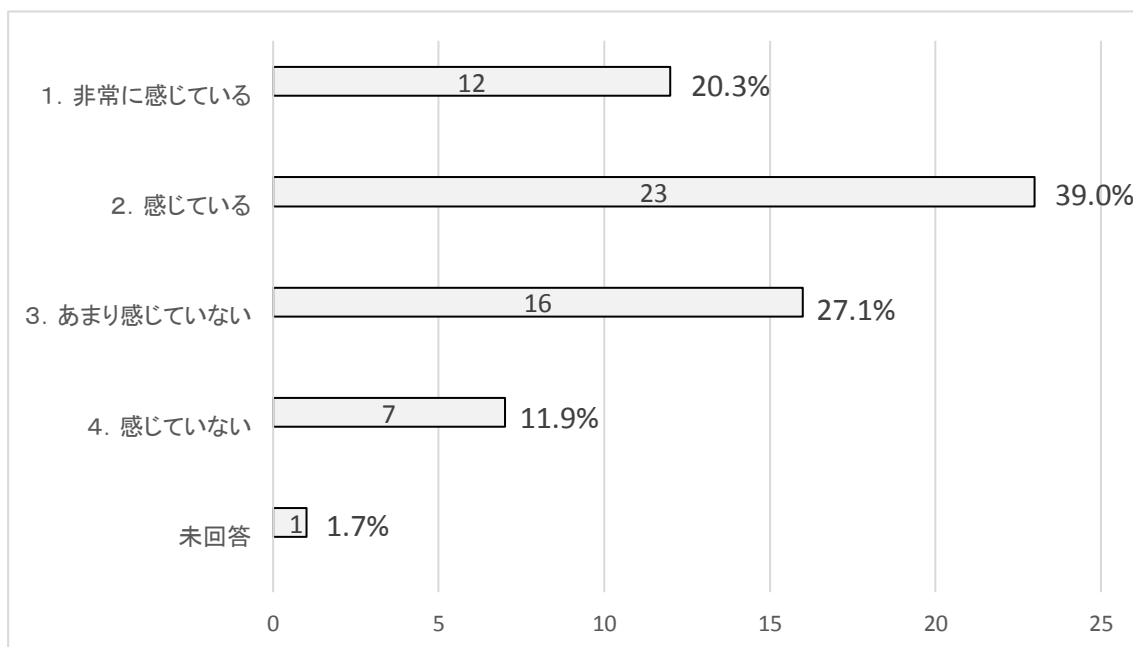


会長を行うことのやりがいについて、40人(68%)が「非常に感じている」または、「感じている」と回答している。

【問3-1】問3で「1. 非常に感じている」「2. 感じている」に○をつけた方にうかがいます。やりがいを感じている理由を回答してください。(複数回答可)



【問4】運営委員会会長として負担を感じていますか。



運営委員会会長の負担について、35人(59.3%)が「非常に感じている」または、「感じている」と回答している。

【問4-1】「1. 非常に感じている」「2. 感じている」に○をつけた方にうかがいます。

負担を感じると思う項目について、その負担の大きい順に5つ、下記の項目についてその番号を記載してください。

項目	1 番目	2 番目	3 番目	4 番目	5 番目	合計
1. 会長としての責任	15	4	1	2	4	26
2. 業務の量	1	2	1	1	1	6
3. 指導員の確保	10	6	0	4	1	21
4. 指導員の指導, 監督	0	4	5	3	3	15
5・特別な配慮が必要な児童, 保護者への対応	2	5	8	3	2	20
6. 児童の入退所の判断	0	0	2	3	1	6
7. 個人情報の管理	0	2	2	1	1	6
8. 会議や業務執行のために時間を捻出すること	3	6	3	4	3	19
9. 後継者の発掘・育成	6	5	5	4	5	25
10. 運営委員や市, 学校との連絡調整	0	2	5	2	1	10
11. ボランティアで会長をしていること	1	0	0	2	5	8

【問4-2】現在、本市では子どもの家等事業をより良いものとするため、そのあり方についてサービス内容や保護者負担金について見直しを検討しています。

問4-1で選択をした項目について、どのように改善するべきと考えますか。項目の番号を記載しながら、右欄に具体的な改善方法を記入してください。

	概 要	記入者数
1. 会長としての責任		
1	負担軽減	5
2.	会長の権限と責任の明確化	5
3.	運営委員会会長の研修受講	4
4.	事務費を支出	3
5.	会長間の情報交換の場の確保	2
6.	運営委員会の会長の立場なのでやむをえない	2
7.	保護者負担金の増額	1
8.	管理者責任保険（賠償保険）の加入	1
9.	時間がとれる人を任命する	1

10.	不審者への対応	1
2. 業務の量		
1.	クラスを担当しない主任指導員の配置	3
2.	専門事務員の配置	2
3.	労働管理・給与・会計負担の軽減	2
4.	複数人で業務を分担	2
5.	業務負担の軽減	1
3. 指導員の確保		
1.	市で指導員を確保・雇用	10
2.	指導員報酬の増額	7
3.	指導員報酬の統一	5
4.	雇用条件の整備	2
5.	自治会回覧で募集	1
6.	民間委託	1
7.	主任指導員の配置	1
4. 指導員の指導・監督		
1.	研修受講の義務化・充実	3
2.	指導員の異動	2
3.	市が直接指導できる体制づくり	1
4.	相談窓口の設置	1
5. 特別な配慮が必要な児童, 保護者への対応		
1.	障がい児対応アドバイザー派遣事業の活用	4
2.	加配指導員の配置基準の緩和	3
3.	市の積極的な介入	2
4.	関係機関等との連携強化	2
5.	指導員同士または保護者とコミュニケーションをとれる時間の確保	2
6.	保護者対応時に会長も同席する	1
7.	指導員が研修を受講する	1
6. 児童の入退所の判断		
1.	市が入所基準を設置	2
2.	市が入退所を判断	1
7. 個人情報の管理		
1.	市で保管	1
2.	個人情報取扱いの研修受講	1
3.	各指導員への指導の徹底	1
8. 会議や業務執行のために時間を捻出すること		
1.	仕事と両立できるよう負担軽減	3

2.	時間的に余裕がある人が担う	2
3.	民間委託	1
4.	休暇を取得して対応	1
5.	経験を積む	1
6.	会で工夫	1
9. 後継者の発掘・育成		
1.	報酬や経費を支払う	4
2.	地域・関係団体 OB への声かけ	4
3.	行政による指導	2
4.	事業の認知度をあげる	2
5.	P T A 会長が兼務	1
6.	相談相手の明確化	1
10. 運営委員や市、学校との連絡調整		
1.	S N S 等を活用した連絡体制の構築	2
2.	市から学校へ運営への協力依頼	1
3.	運営委員会と地域協議会の連携	1
4.	市が定期的に巡回し相談業務を行う	1
11. ボランティアで会長をしていること		
1.	会長への手当の支給	2
2.	市が直営	1
3.	会長向けの研修の実施	1
4.	責任の範囲の明確化	1
5.	責任を持たせない	1
6.	保護者へ運営組織を理解させる	1

【問5】その他、子どもの家等事業について、ご意見がございましたら、ご記入ください。

区 分	概 要	記入者数
運営委員会	ボランティアの域をこえているため、運営が限界である	10
	運営委員会に事務費を計上してほしい	3
	サービスの質の均衡や指導員待遇への均衡が求められる	2
	この仕組みの中で最大限の効果があげられるよう、各子どもの家を取り組むことができれば、良い事業結果が生まれるのではないかと	1
	3事業を行う宮っ子ステーション自体に無理がある。	1
	他の役職も兼務しており、あまり協力できていない。別の人に会長職を依頼しても受けてもらえず、指導員に負担がいつている。	1
	運営委員会会長など役員が、事業主としての自覚をもってほしい	1

	事務内容を把握するのに手いっぱいのため勉強中	1
	消防・雇用契約等の法律に基づく対応及び労働基準法に基づく有給休暇の予算措置が必要	1
	委託料積算の弾力化	1
	運営委員は、育成会、民生委員、地域自治会から委員を出して運営すべき	1
	各クラブの環境が違うため、様々な課題がある。	1
	忙しい家庭の子どもたちを預かっているので、極力保護者の方には負担をかけないように心掛けて運営している。	1
運営主体	公設公営、NPO、社会福祉協議会、民間事業者等へ委託すべき	4
	保護者の意識が変化し、お金を払って預けているのだから、クラブの責任ですべてやるのが当然と考える人がふえているので、現在のやり方では限界である。	1
事業実施場所 (施設整備)	実施場所が離れていることによる負担	2
	児童の住居に近い公民館で開設したいと考える。指導員を派遣し、自治会や老人会育成会と連携して運営した方がよい。	1
	平成30年度の早い時期に新しい子どもの家を建ててほしい。	1
	施設に不具合があった時にすぐに対応できる保全センターのような組織を作してほしい。	1
開設時間	開設時間を延長してほしい(20時まで開設等)	1
入所基準	低学年は全員受入をし、高学年は自立のためにも受け入れを考えるべきではないか。	1
指導員の確保	人材確保が課題	3
	市との契約が打ち切りになった場合、指導員の無期雇用契約はどうなるのか	1
	利用者数に対する指導員数が確保できない。	1
指導員の質	指導員の質に問題がある。	1
	連絡を取りながら業務をおこなっており、大変感謝している。	1
	指導員の人間関係に問題があり、今後、指導員への心のケア及びコミュニケーションを図っていきたい。	1
	最低限の人材でやりくりしているので、研修時間等も含めて、現場をみて行ってほしい。	1
指導員給与	市の委託料(指導員人件費)を上げてほしい。保護者負担金を上げてても立ちいかないとと思う。	4
	有期雇用から無期雇用、同一労働同一賃金となっていくことが想定されるが委託料の上乗せはあるのか。	1

業務負担	当該事業は、優れた事業だと思う。	2
	ご尽力いただきありがとうございます。	2
	会計処理システムは市委託料の精算用であり、給与計算・保護者負担金の入金管理ができるようにしてもらいたい	2
	増大する業務の外部委託は保護者負担金を伴うためよくない。市で予算措置を行うべき。	1
	指導員が担任をもちながら、会計等事務処理を行っている。リーダーとなる指導員には、全体を見ながら余裕ある業務内容であってほしい。	1
	会計処理システムは導入後5年が経過するが、今後もこのシステムを使い続けるのか。	1
	良質な指導員の確保は宇都宮市が全国の手本となるチャンスだと思う。	1
	放課後子ども教室との関係をどうするのか。現状を見てほしい。	1

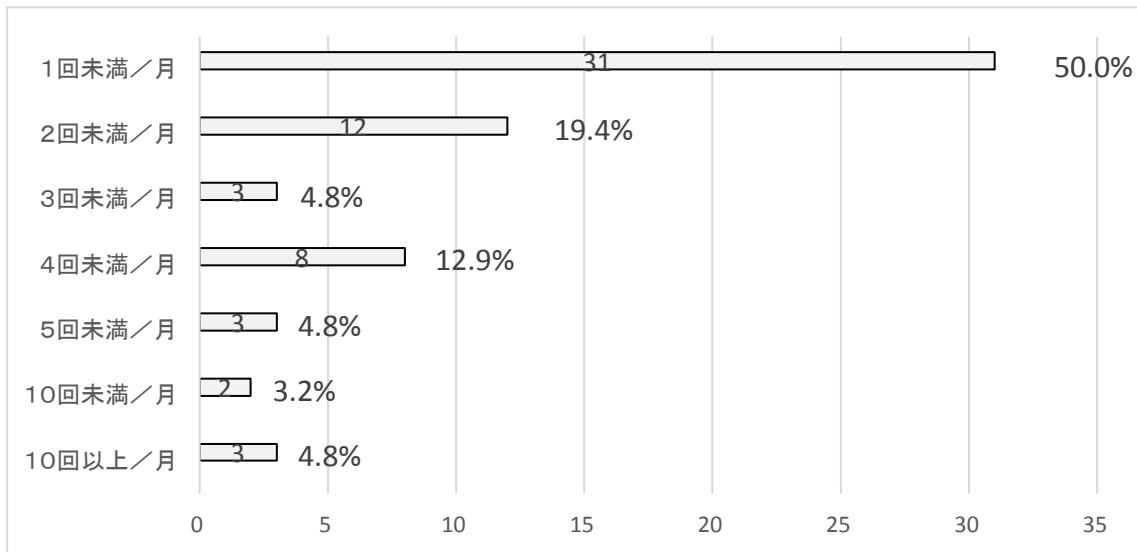
2. 保護者会会長へのアンケート調査結果

回答数 62クラブ/66クラブ（回答率93.9%）

【問1】携わっている子どもの家等を記入してください。

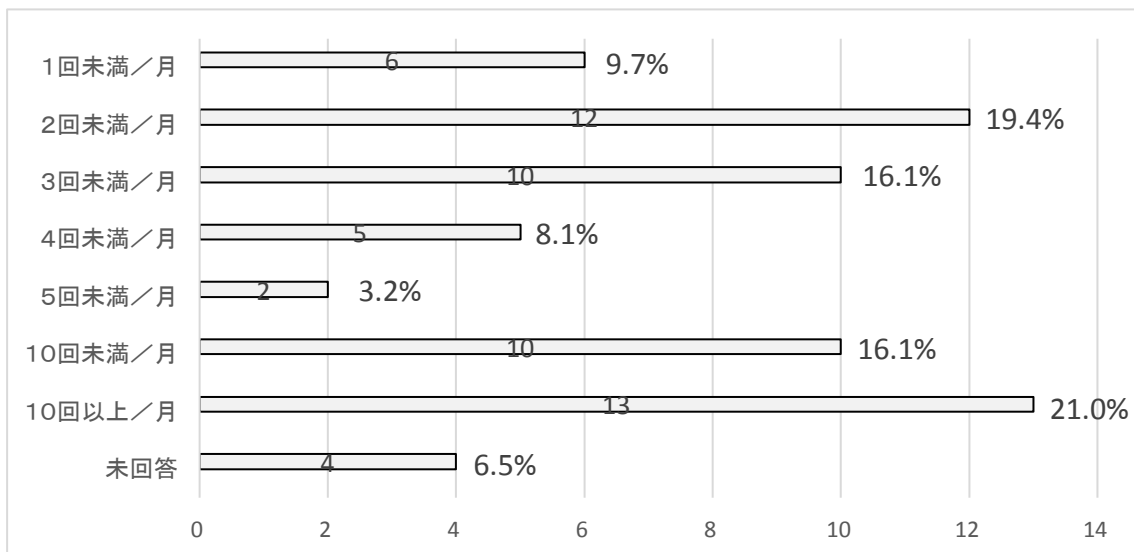
【問2】保護者会長業務に携わる時間について回答してください。

（1）平成29年度中に、お子さんの送迎以外に、子どもの家等にはどの位の頻度で訪問しましたか。（運営委員会等の会議を含む）（月平均で集計）



1月あたりの訪問回数は1回未満が半数の50%であるが、5%が10回以上訪問している。

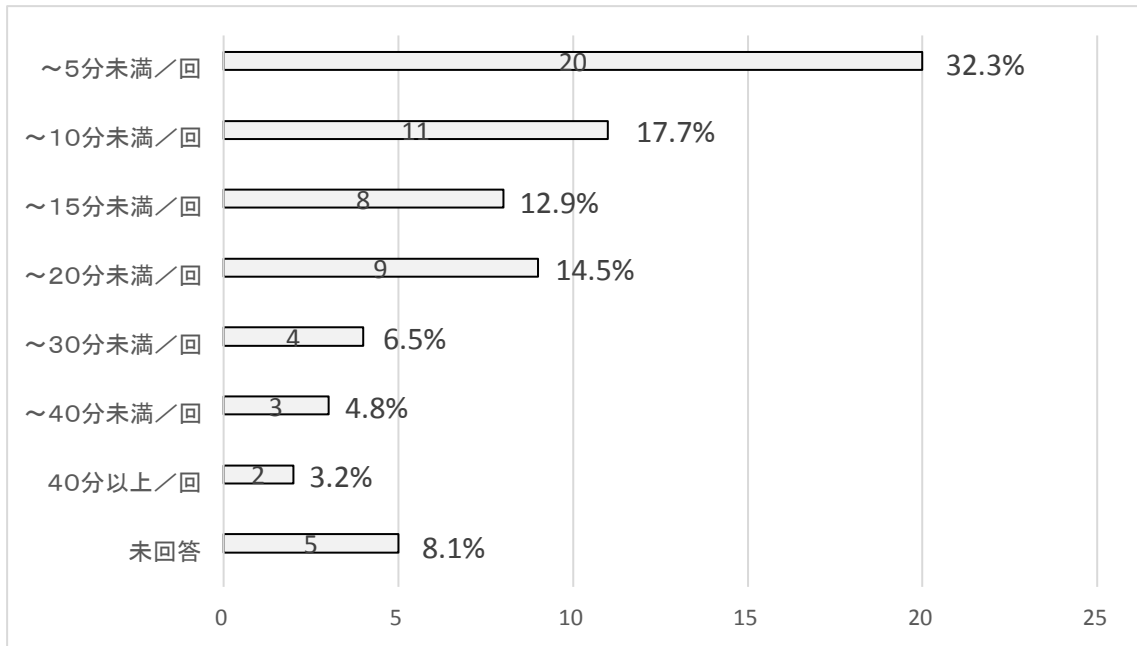
（2）平成29年度中に、運営委員や指導員、利用児童保護者からの問い合わせ（電話等）への対応は、どの位の頻度で行っていましたか。（月平均で集計）



1月あたりの利用児童保護者からの問い合わせへの対応は3回未満が46%であるが、21%は10回以上対応している。

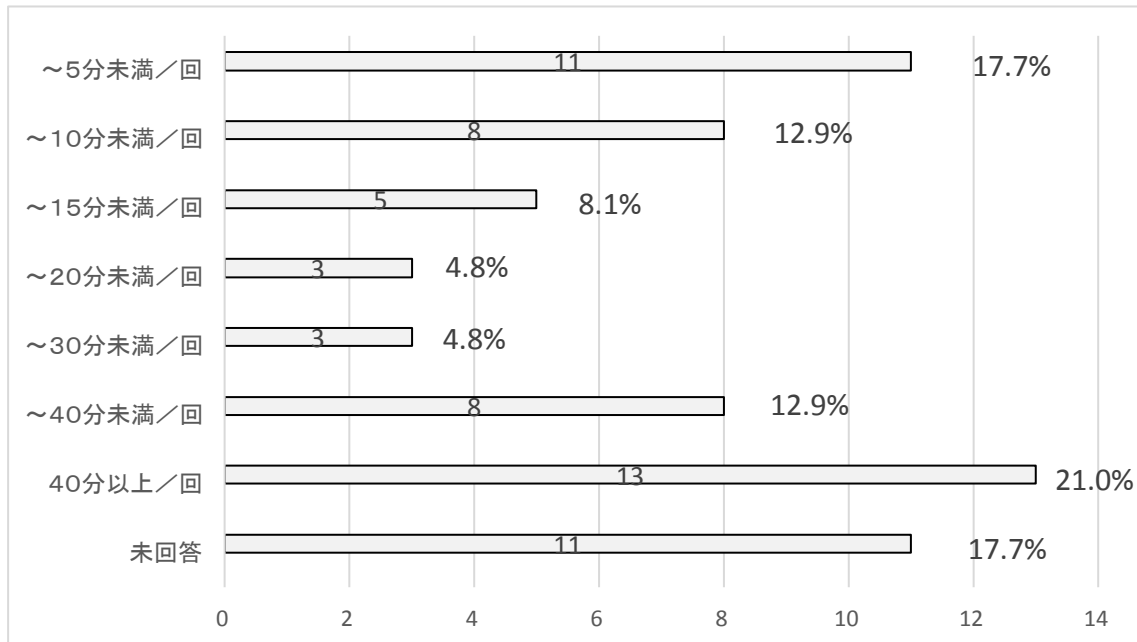
(3) 平成29年度中の保護者や指導員からの問合せ（電話等）の時間はどれくらいですか。

○平均的な時間



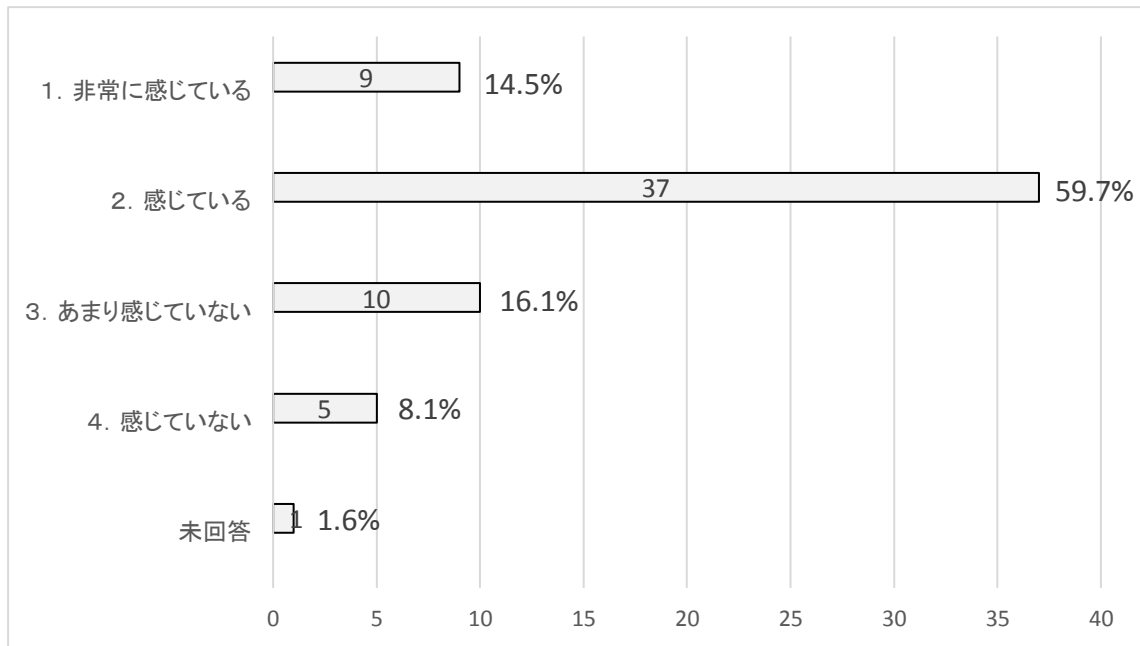
1回の問合せ時間（平均）は、10分未満が50%であるが、8%が30分以上対応している。

○最も長い時間



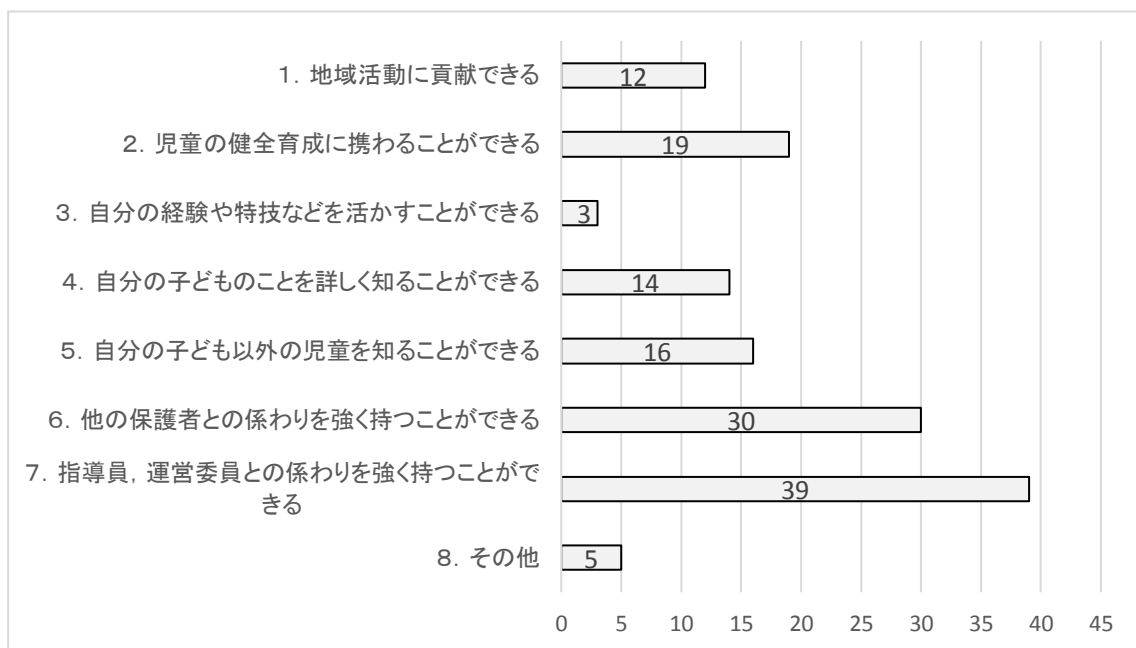
1回の問合せ時間（最長）は、34%が30分を超えており、最長は120分であった。

【問3】 保護者会長を行うことにやりがいを感じていますか。

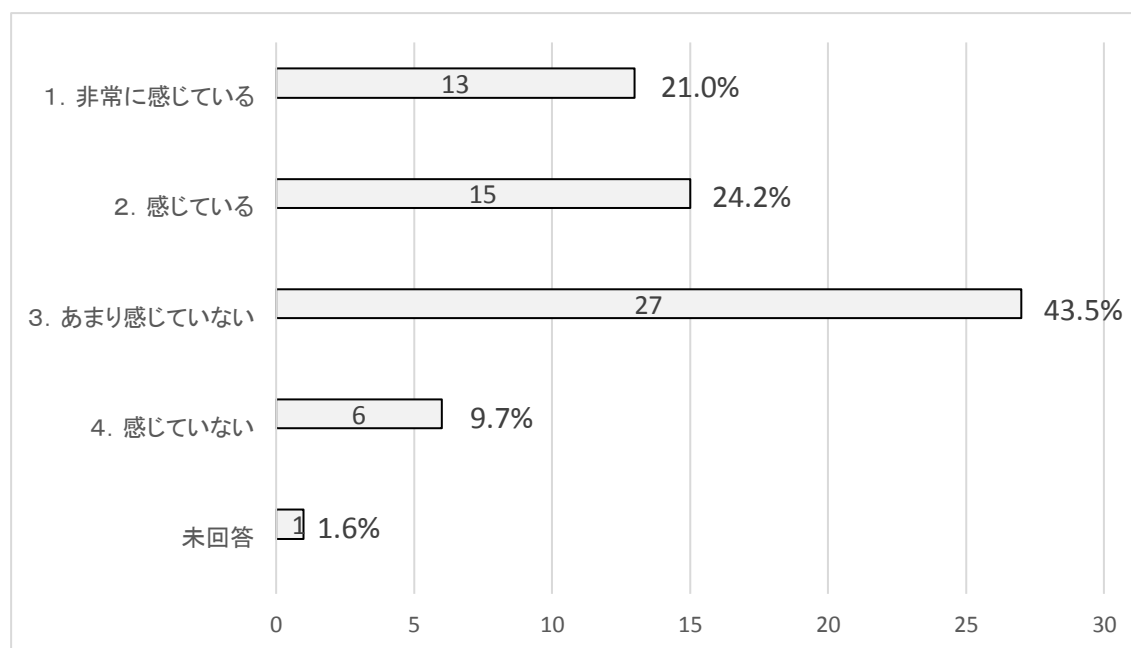


保護者会長を行うことのやりがいについて、46人（74.2%）が「非常に感じている」または、「感じている」と回答している。

【問3-1】 問3で「1. 非常に感じている」「2. 感じている」に○をつけた方にうかがいます。やりがいを感じている理由を回答してください。（複数回答可）



【問4】保護者会会長として負担を感じていますか。



保護者会長の負担について、28人（45.2%）が「非常に感じている」または、「感じている」と回答している一方で、33人（53.2%）が「あまり感じていない」または、「感じていない」と回答している。

【問4-1】「1. 非常に感じている」「2. 感じている」に○をつけた方にうかがいます。

負担を感じると思う項目について、その負担の大きい順に5つ、下記の項目についてその番号を記載してください。

	1 番目	2 番目	3 番目	4 番目	5 番目	合計
1. 会長としての責任	9	2	2	3	2	18
2. 業務の量	1	6	1	3	1	12
3. 指導員の確保	1	1	2	2	1	7
4. 指導員の指導, 監督	5	1	0	1	1	8
5. 他の保護者への対応	0	1	6	1	5	13
6. 特別な配慮が必要な児童, 保護者の対応	2	1	2	0	2	7
7. 児童の入退所の判断	0	1	2	2	1	6
8. 個人情報の管理	0	0	3	3	2	8
9. 会議や業務執行のために時間を捻出すること	9	7	2	6	0	24
10. 後継者の発掘・育成	0	4	1	1	3	9
11. 市や学校などの関係機関との連絡調整	0	1	1	0	1	3
12. ボランティアで保護者会長をしていること	0	0	0	0	1	1

【問4-2】現在、本市では子どもの家等事業をより良いものとするため、そのあり方についてサービス内容や保護者負担金について見直しを検討しています。

問4-1で選択をした項目について、どのように改善するべきと考えますか。項目の番号を記載しながら、右欄に具体的な改善方法を記入してください。

概 要		記入者数
1. 会長としての責任		
1.	市が運営してほしい	8
2.	民間委託	2
3.	指導員、運営委員の連携やサポート	2
4.	わりきりが必要	1
2. 業務の量		
1.	複数人で業務を分担	3
2.	業務負担の軽減	2
3.	専門事務員の配置	1
4.	タイムカード等自動集計できる設備の導入	1
5.	市への提出資料の削減	1
3. 指導員の確保		
1.	市で指導員を確保・雇用	1 2
2.	指導員報酬の増額	5
3.	指導員賃金の統一	2
4.	必要となる指導員数の見直し	2
4. 指導員の指導・監督		
1.	市で雇用して指導	1
2.	市が直接指導できる体制づくり	1
5. 他の保護者への対応		
1.	クラブに問い合わせ窓口を設置	1
6. 特別な配慮が必要な児童、保護者への対応		
1.	障がい児対応アドバイザーの訪問・相談窓口拡充	2
2.	保護者の悩みに寄り添える相談窓口の設置	2
3.	指導員だけでなく保護者も研修を受講	1
4.	配慮が必要な児童の保護者負担金増額	1
5.	看護師の配置	1
6.	役員交代後も対応を統一化	1
7.	学校からの情報提供	1
7. 児童の入退所の判断		
1.	市が入所基準を設置（統一）	2
2.	市が入退所を判断	1

3.	入所の判断は保護者以外の関係者で行う	1
8. 個人情報の管理		
1.	保護者負担金助成制度は市と対象者が直接やりとり	3
9. 会議や業務執行のために時間を捻出すること		
1.	参加しやすい日程での会議等の開催や、効率的な会議運営	8
2.	指導員との連絡は対面ではなくメールを活用	2
10. 後継者の発掘・育成		
1.	複数人や持ち回りで役を担う	2
2.	単年度での役員交代の廃止	1
3.	市にアドバイザーの設置	1
4.	会で話し合い改善	1
5.	引継ぎのマニュアル作成	1
11. 市や学校などの関係機関との連絡調整		
1.	メールを活用した連絡体制の構築	1
12. ボランティアで保護者会長をしていること		
1.	市が担う	1

【問5】その他、子どもの家等事業について、ご意見がございましたら、ご記入ください。

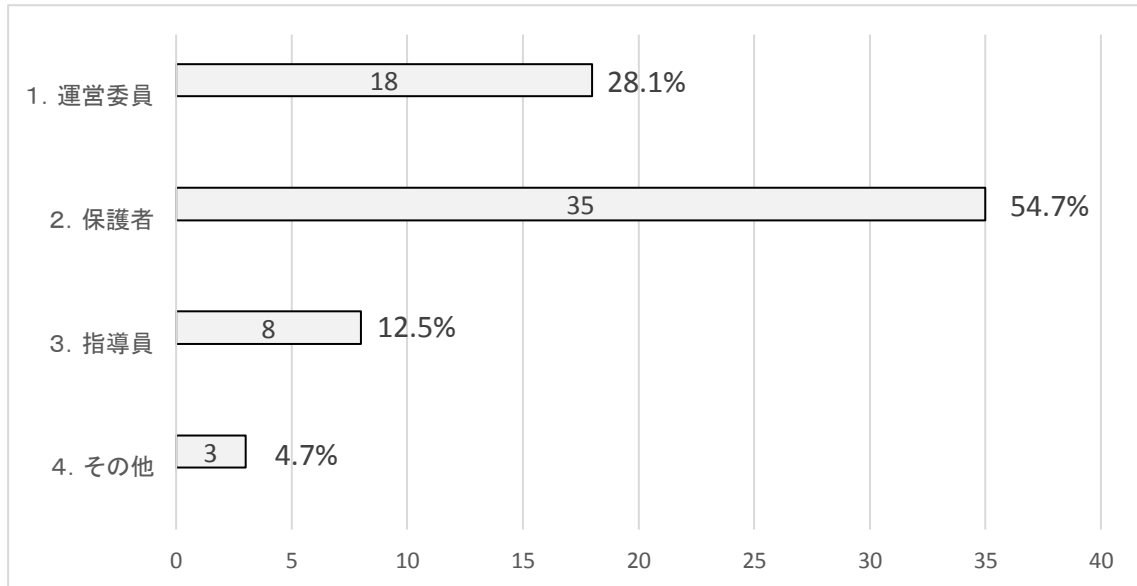
区分	概要	記入者数
運営	市でサービス水準の統一（保護者負担金、開設時間）	3
	保護者の意識改革（地域主体の運営方式）	2
	子どもの家連合会が主導して事業を実施	1
	サービスの拡充（開設時間の延長）	1
	運営者・労働者・利用者の立場の確立	1
	保護者負担金の見直し（減額）	1
入所基準	高学年の児童でも利用が必要な場合は確実に利用できる仕組み	2
指導員の質	他の子どもの家の良い事例を情報共有する仕組みづくり	2
事業実施場所 (施設整備)	施設の充実に取り組んでほしい	1
	クラブが2か所に分かれており、効率がよくない	1
その他	宇都宮の子どもたちの未来に協力できることがあれば積極的にしたい。	1
	様々な体験をさせていただいて感謝している	1

3. 会計担当者へのアンケート調査結果

回答数 64クラブ / 66クラブ (回答率96.9%)

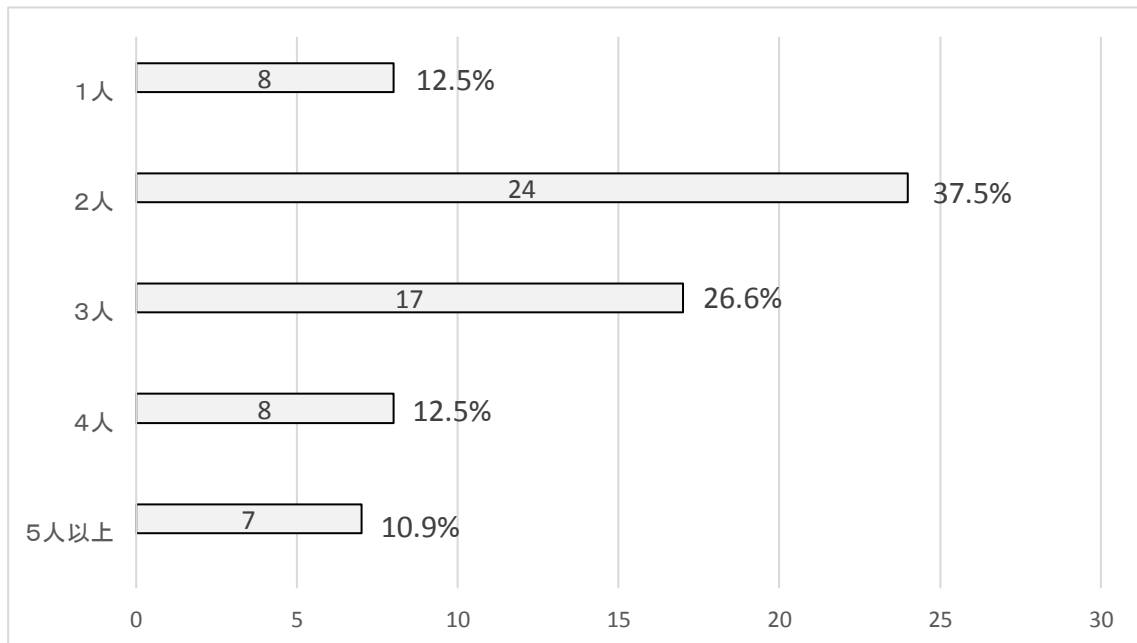
【問1】携わっている子どもの家等を記入してください。

【問2】このアンケートに記入していただいている会計担当者はどなたですか。



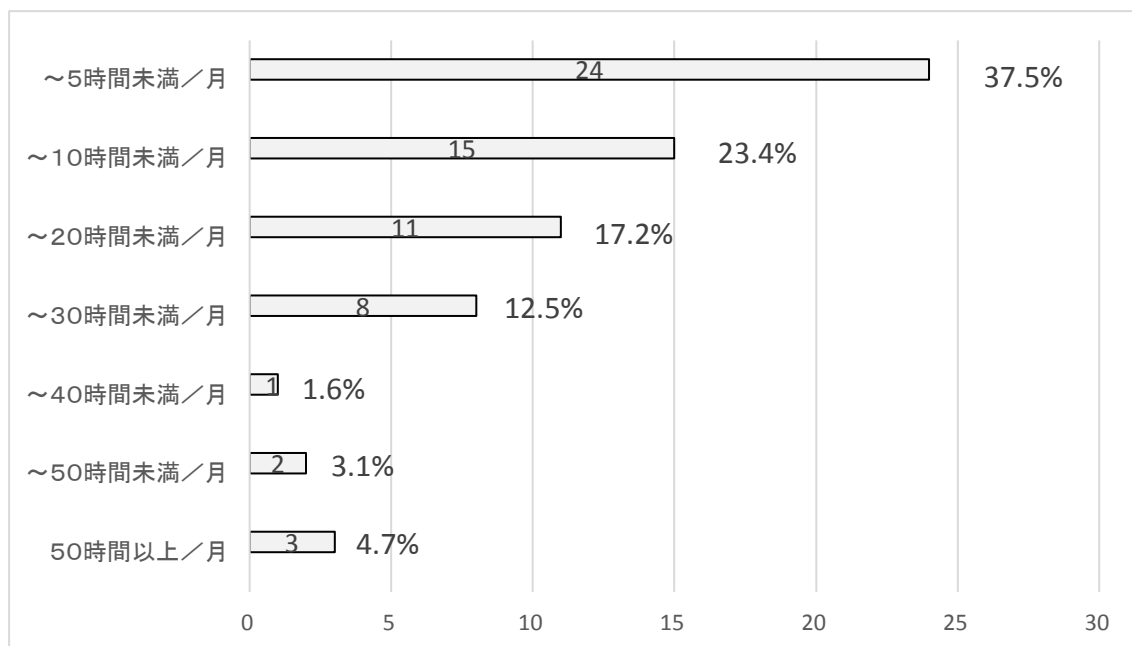
会計担当者は「保護者」が最も多く54.7%である。

【問3】会計はあなたを含めて、何人で行っていますか。



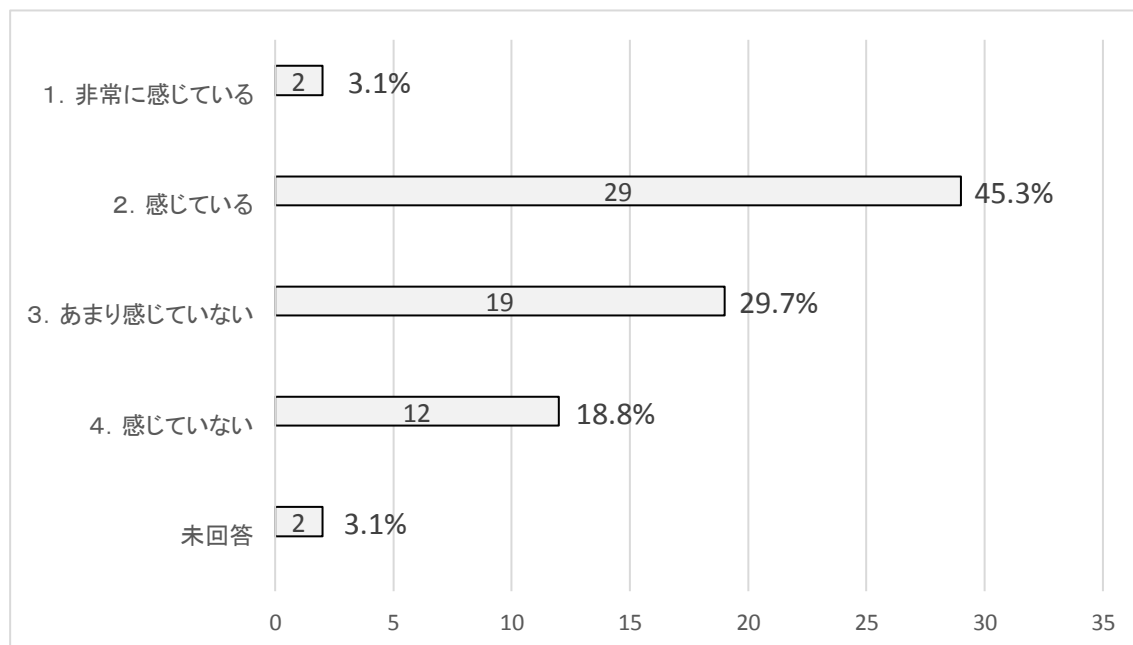
複数人で会計を担当しているクラブは87.5%であるが、会計を1人で担うクラブも12.5%ある。

【問4】 会計事務にかかる時間について回答してください。複数の方が行っている場合は、合計の時間を記入してください。（月平均時間で集計）



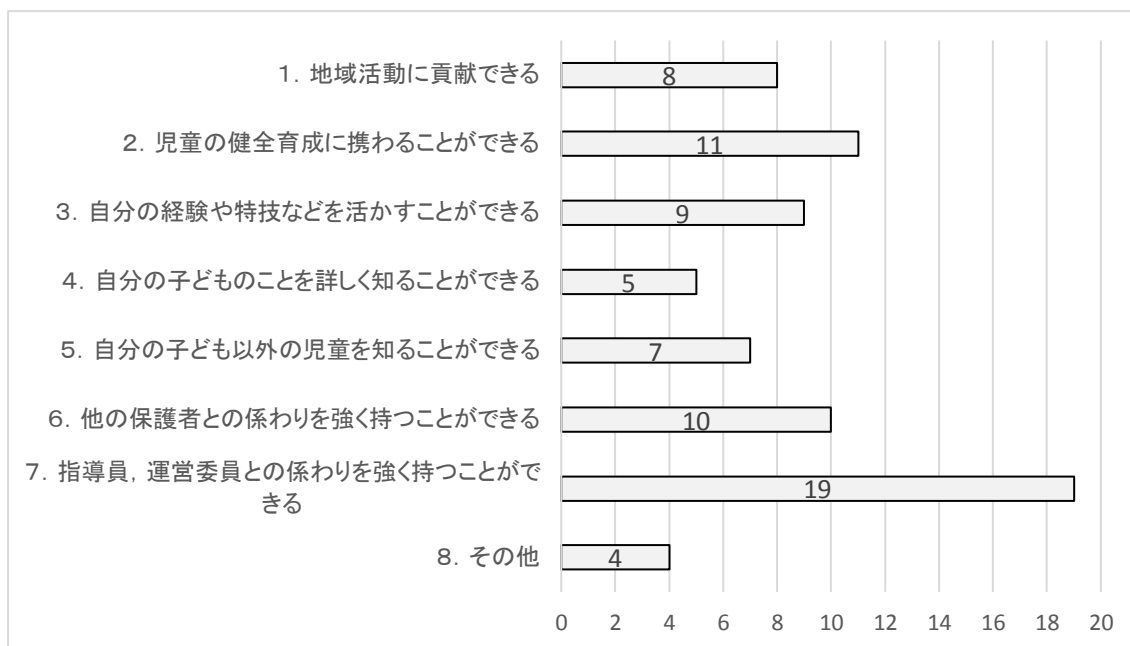
1月あたりの会計事務にかかる時間は、5時間未満が最も多く37.5%であるが、50時間以上費やしているクラブも4.7%ある。

【問5】 会計事務を行うことにやりがいを感じていますか。

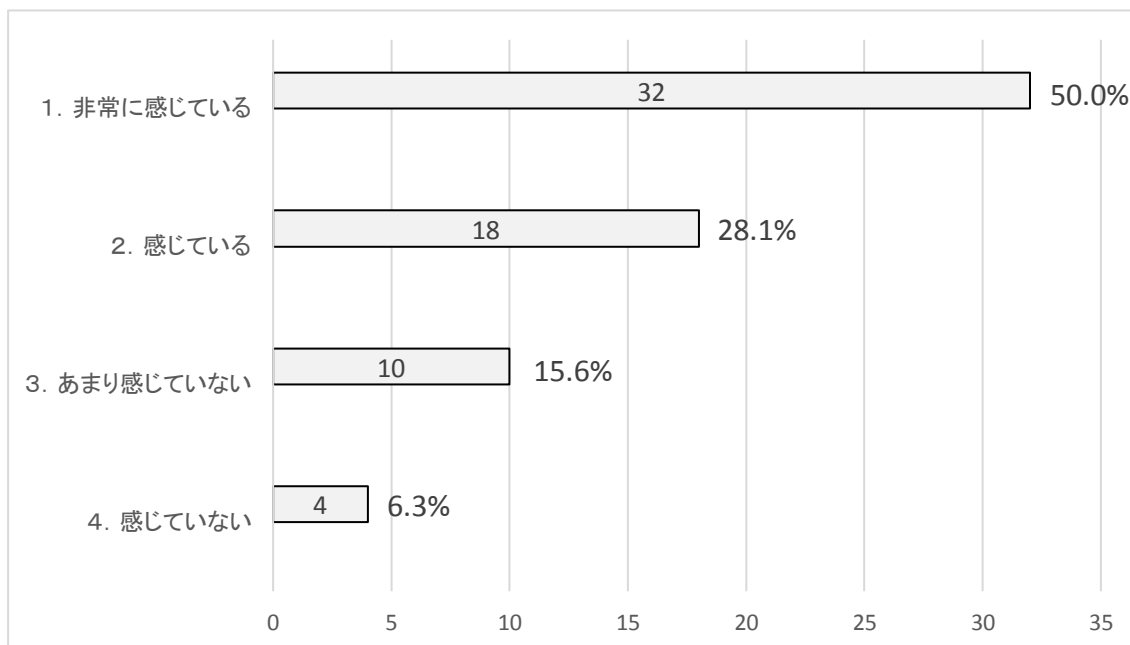


会計事務を行うことのやりがいについて、31人（48.4%）が「非常に感じている」または、「感じている」と回答している一方で、31人（48.4%）が「あまり感じていない」または、「感じていない」と回答している。

【問5－1】問5で「1. 非常に感じている」「2. 感じている」に○をつけた方にうかがいます。やりがいを感じている理由を回答してください。（複数回答可）



【問6】会計担当者として負担を感じていますか。



会計担当者の負担について、50人（78.1%）が「非常に感じている」または、「感じている」と回答している一方で、14人（21.9%）が「あまり感じていない」または、「感じていない」と回答している。

【問6-1】「1. 非常に感じている」「2. 感じている」に○をつけた方にうかがいます。

負担を感じると思う項目について、その負担の大きい順に5つ、下記の項目についてその番号を記載してください。

	1 番目	2 番目	3 番目	4 番目	5 番目	合計
1. 市委託料の仕組みの理解	7	3	2	5	5	22
2. 会計処理システムの収支入力	3	5	2	2	4	16
3. 総会資料等（市への実績報告等）の作成	8	6	6	5	5	30
4. 保護者負担金の管理（徴収、督促等も含む）	2	5	4	3	2	16
5. 現金、通帳の管理（銀行等の手続きを含む）	5	4	6	6	2	23
6. 指導員の給与計算（健康保険や税金の振込手続等含む）	2	8	7	6	3	26
7. 指導員の出勤管理・入力等	0	3	3	5	0	11
8. 保護者負担金助成制度の手続き	2	2	5	5	3	17
9. 限られた保護者負担金でのやりくり	4	1	2	2	3	12
10. 会議や業務執行に時間を捻出すること	8	3	5	3	2	21
11. ボランティアで会計担当者をしていること	5	6	2	0	6	19
12. 他の保護者への説明責任（適正な予算執行）	0	2	1	0	1	4
13. 後継者の発掘・育成	3	0	1	2	6	12

【問6-2】現在、本市では子どもの家等事業をより良いものとするため、そのあり方についてサービス内容や保護者負担金について見直しを検討しています。

問6で選択をした項目について、どのように改善すべきと考えますか。項目の番号を記載しながら、右欄に具体的な改善方法を記入してください。

	内 容	記入者数
1. 市委託料の仕組みの理解		
1.	会計事務職員の配置	15
2.	委託料を柔軟に運用できる仕組みの導入	10
3.	複雑な会計処理の改善・わかりやすい仕組みへ転換	6
4.	外部委託	6
2. 会計処理システムの収支入力		
1.	簡易なシステムの導入	7
2.	システムに関する説明会の開催	4
3.	マニュアルの作成	1
3. 総会資料等（市への実績報告等）の作成		
1.	市への提出資料の簡略化	6
2.	ゆとりのある提出期限の設定	6
3.	会計事務職員の配置	3

4.	コールセンターの開設時間延長	1
5.	システム改修	1
6.	指導員の協力	1
4. 保護者負担金の管理（徴収，催促等も含む）		
1.	徴収方法の工夫	4
2.	全市統一ルールの策定	2
3.	市が延滞者へ指導	2
4.	請求書発行システムの導入	1
5.	外部委託	1
5. 現金，通帳の管理（銀行等の手続きを含む）		
1.	銀行振込等の活用（ネットバンキングの活用）	7
2.	指導員の協力	2
3.	その都度銀行に行き，現金をもたないようにする	2
4.	防犯対策の徹底・トラブル時の保険加入	2
6. 指導員の給与計算（健康保険や税金の振込手続等含む）		
1.	外部委託	2
2.	銀行の引落とし上限額を上げる	1
3.	システムの構築（IC化）	1
4.	会計事務職員の配置	1
5.	マニュアルの作成	1
6.	指導員の給与体系の統一化	1
7. 指導員の出退勤管理・入力等		
1.	会計事務職員の配置	2
2.	IC化	2
3.	簡易なシステムの導入	2
8. 保護者負担金助成制度の手続き		
1.	市が直接対象者に助成	1 1
2.	申請等手続きの簡略化	3
3.	助成制度に関するシステム導入	2
4.	外部委託	1
5.	事務円滑のため家庭環境を知りたい	1
9. 限られた保護者負担金でのやりくり		
1.	指導員給与を全額市負担（市負担分の増）	2
2.	市が事務費を負担する	1
3.	保護者負担金を一律にする	1
4.	引き落とし手数料の支援	1
10. 会議や業務執行に時間を捻出すること		

1.	会議, 保護者会の開催時間短縮, 時間設定の工夫	6
2.	外部委託	1
3.	仕事を分担し, 運営委員が協力	1
1 1. ボランティアで会計担当者をしていること		
1.	会計担当者への手当支給	5
2.	市が一括して会計業務を担う	4
3.	会計事務職員の配置	2
4.	指導員の協力	2
5.	民間委託	2
6.	市職員がボランティアで運営	1
7.	手続きの簡略化	1
1 2. 他の保護者への説明責任 (適正な予算執行)		
1.	会計事務職員の配置	1
1 3. 後継者の発掘・育成		
1.	運営主体の見直し	1
2.	委託料, 事務費の計上	1
3.	外部委託	1
4.	会計事務職員の配置	1
5.	引継ぎ期間を設ける。	1

【問7】その他, 子どもの家等事業について, ご意見がございましたら, ご記入ください。

区 分	内 容	記入者数
会計事務	ボランティアには重すぎる責任と負担	26
	保護者が保護者負担金の管理する際のやりにくさ (クレーム対応等)	5
	後継者がみつからない	4
	担当者が1年毎に交代してしまうため, 保護者が担うには限界がある	4
	複雑な業務内容 (システム)	3
	事務に係る時間を本来の学童運営の時間に費やしたい (指導員等)	2
	他校の会計担当者との情報交換会を実施してほしい	1
保護者負担金	各クラブで保護者負担金異なるのはおかしい	1
	市が運営事務を担うことで保護者負担金が増えてもやむ得ない	1
指導員の確保	指導員の雇用条件を改善したいが進まない	1
	クラブ間で指導員を共有できる仕組みがあるといい	1
	市が指導員を確保してほしい	1
事業実施場所 (施設整備)	児童を確実に受入れるため施設整備を希望 (高学年まで受け入れられる施設規模)	4
その他	現在の利用や説明は充実している。	1

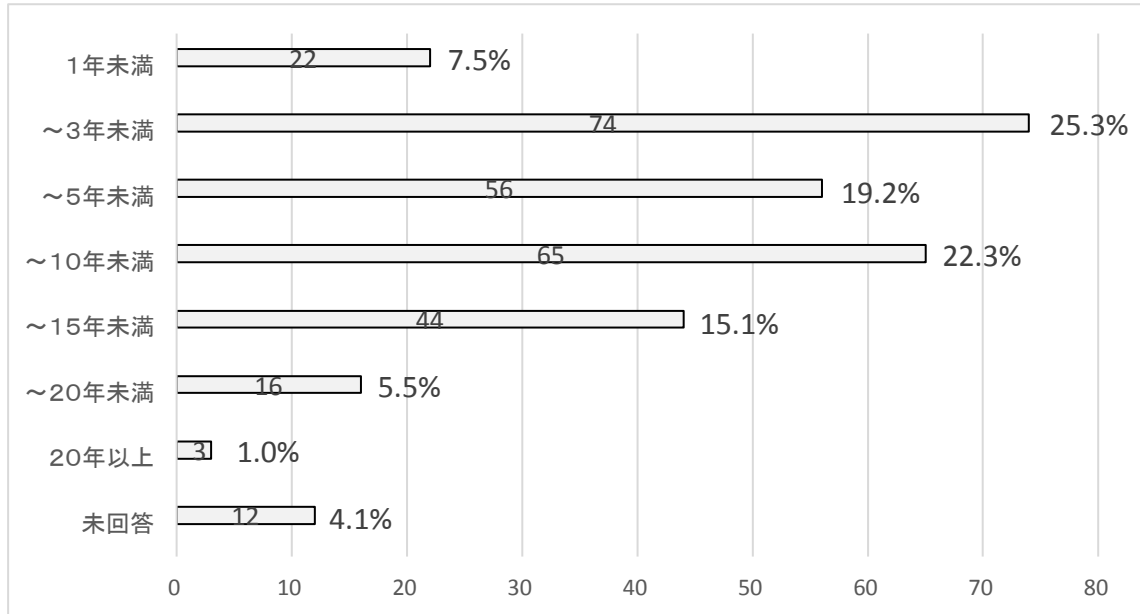
4. 指導員へのアンケート調査結果

回答数 292人 / 342人 (回答率85.4%)

【問1】勤務している子どもの家等を記入してください。

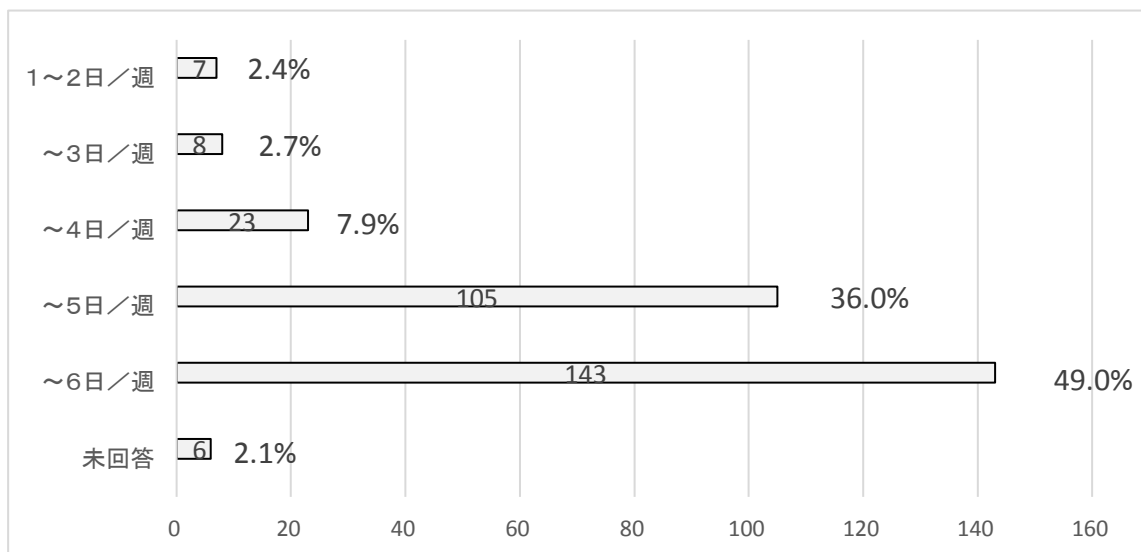
【問2】現在勤務している子どもの家・留守家庭児童会での勤務年数【平成30年3月31日現在】、1週間あたりの平均勤務日数・時間を回答してください。

○勤務年数



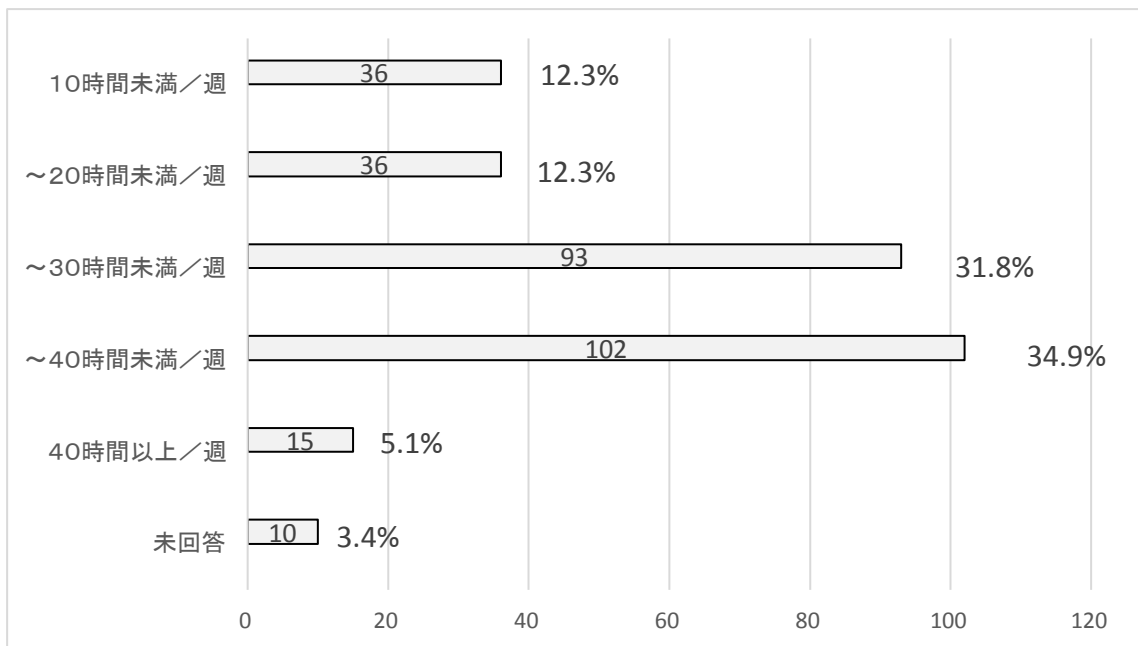
平成27年度の子ども子育て支援新制度開始後に雇用された3年未満の指導員が32.8%である。また、10年以上の指導員が、21.6%である。

○平均勤務日数



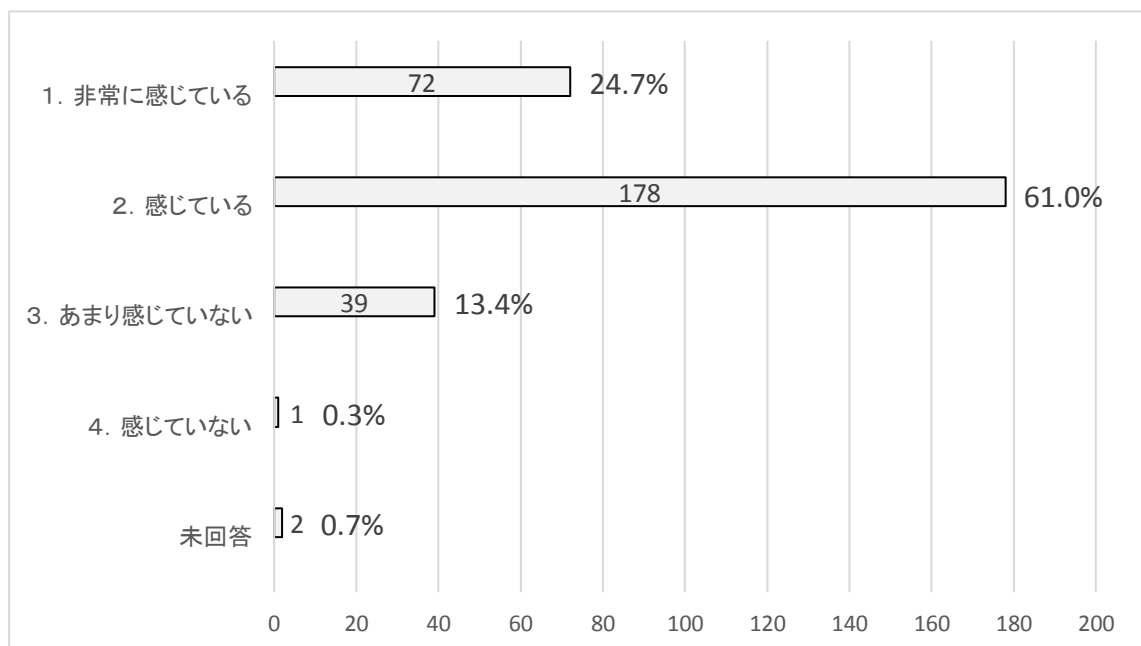
週5~6日勤務している指導員が、85%である。

○平均勤務日数



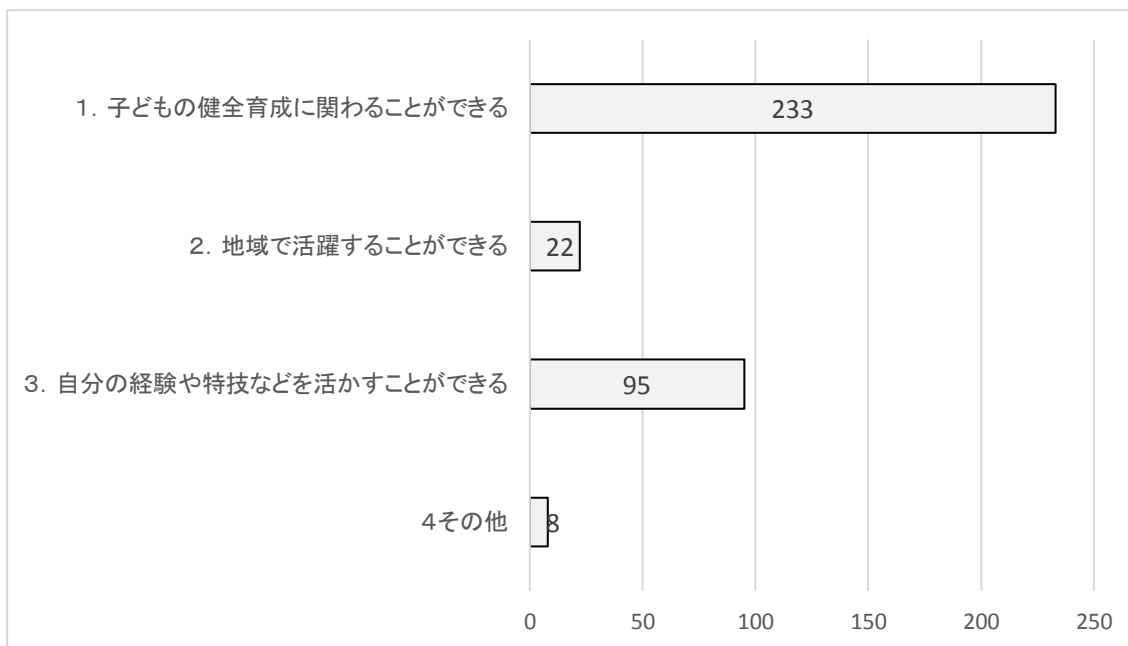
週あたりの平均勤務日数が40時間未満は、全体の91.3%である。

【問3】子どもの家等指導員としてやりがいを感じていますか。

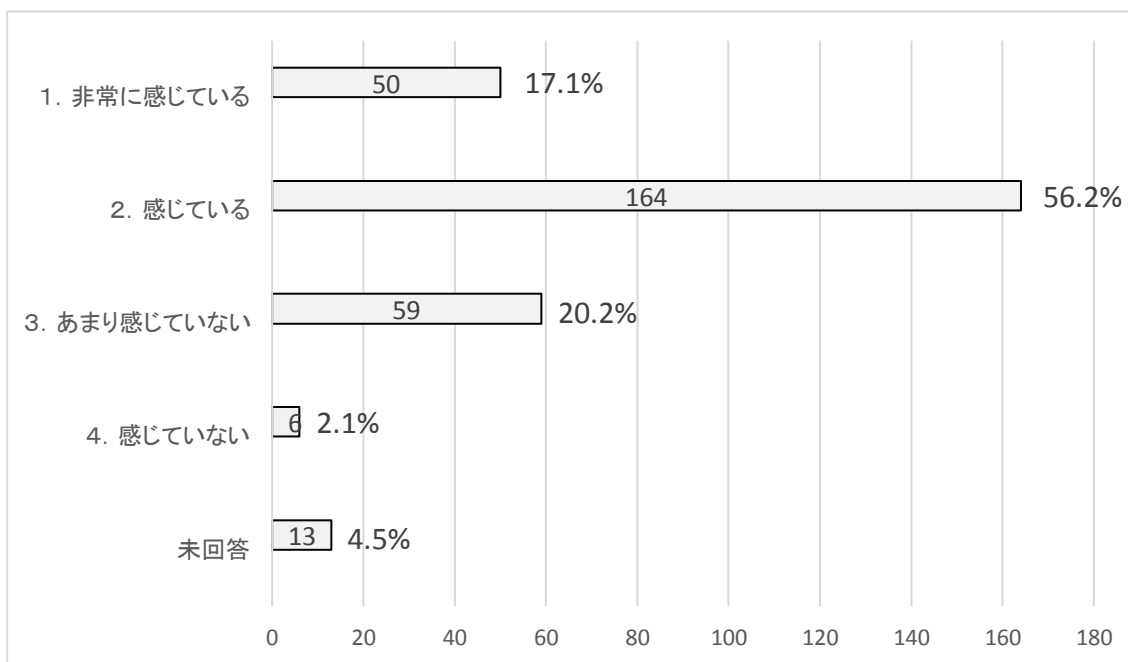


指導員としてやりがいを「非常に感じている・感じている」が85.7%である。

【問3-1】問3で「1. 非常に感じている」「2. 感じている」に○をつけた方にうかがいます。
 やりがいを感じている理由を回答してください。(複数回答可)



【問4】子どもの家等指導員として、負担（不足）を感じていますか。



指導員として負担（不足）を「非常に感じている・感じている」は76.2%である。

【問4-1】「1. 非常に感じている」「2. 感じている」に○をつけた方にうかがいます。

負担（不足）を感じると思う項目について、その負担（不足）の大きい順に5つ、下記の項目についてその番号を記載してください。

項 目	1 番目	2 番目	3 番目	4 番目	5 番目	計
1. 特別な配慮が必要な児童や家庭の増加	88	22	23	16	14	163
2. 長期休業時（夏休み等）や時間外などの変則勤務	29	43	25	14	11	122
3. 指導員の報酬金額	30	46	22	27	13	138
4. 通勤，時間外勤務等各種手当の充実	1	9	16	16	11	53
5. 休暇取得のしやすさ	9	9	8	10	9	45
6. 経験年数やスキル，資格に応じた指導員の評価，昇格，昇給，資格手当	16	37	34	16	16	119
7. 各種研修制度の充実	0	6	6	9	9	30
8. 運営委員や市，学校との連絡調整	11	16	5	16	17	65
9. 地域ボランティア組織による雇用	13	4	5	4	2	28
10. 指導員の声を運営に反映	4	7	11	14	17	53
11. 指導員後継者の育成	2	6	15	14	21	58
12. 指導員同士の人間関係	17	6	11	12	13	59

【問4-2】現在，本市では子どもの家等事業をより良いものとするため，そのあり方についてサービス内容や保護者負担金について見直しを検討しています。

問4で選択をした項目について，どのように改善するべきと考えますか。項目の番号を記載しながら，右欄に具体的な改善方法を記入してください。

概 要	記入者数
1. 特別な配慮が必要な児童や家庭の増加	
1. 指導員の増員（支援の単位の小規模化，加配指導員配置基準の緩和）	36
2. 専門的知識をもった指導員の配置・相談及び巡回指導	27
3. 学校（保育園等を含む）・家庭・専門機関との連携，情報共有	21
4. 研修や事例紹介での知識の習得，職場内の情報共有，マニュアルの整備	16
5. 保護者が児童を理解する機会・時間をつくる	13
6. 市が基準を作り入所判定を行う	6
7. 他の施設（放課後等デイサービス等）を斡旋する仕組みづくり	5
8. 運営について理解してもらう工夫・対応	5
9. 安静にできる場所の確保	3
10. アレルギーのある児童のおやつを保護者が用意	1

2. 長期休業時（夏休み等）や時間外などの変則勤務		
1.	交替勤務・休憩時間の確保のための指導員の増員	3 3
2.	必要な指導員の確保	1 8
3.	平日と長期休業時の勤務時間差の解消	2
4.	指導員の子どもを預かる場所の確保	1
5.	変則勤務における家庭への配慮	1
3. 指導員の報酬金額		
1.	指導員報酬の増額（市委託料の増額を含む）・処遇改善	6 9
2.	クラブの報酬金額の統一	3 0
3.	月給制の導入	1
4.	民間等への委託	1
4. 通勤、時間外勤務等各種手当の充実		
1.	通勤手当の導入・増額	2 0
2.	時間外手当の増額	1 6
3.	賞与の導入	1 0
4.	退職金制度の導入	6
5. 休暇取得のしやすさ		
1.	指導員の増員（代替指導員）	2 1
2.	有給休暇日数の加算・繰り越す仕組み	3
3.	適切に有給休暇を取得できる仕組み	3
6. 経験年数やスキル、資格に応じた指導員の方か、昇格、昇給、資格手当		
1.	経験年数やスキルに応じた昇給（市委託料に加算）	5 9
2.	資格手当の導入（市委託料に加算）	2 6
3.	指導員の評価について考えを示す	1
7. 各種研修制度の充実		
1.	各種研修の充実（保護者向けも含む）	1 8
2.	クラブ間の情報交換の場の拡充	6
3.	他のクラブを見学する機会の確保	3
8. 運営委員や市、学校との連絡調整		
1.	学校との連携強化（学校側の対応の統一）	2 3
2.	運営委員の責任感・意識の改革	5
3.	事務員の配置	5
4.	市の担当者が現場を巡回	1
9. 地域ボランティア組織による雇用		
1.	ボランティアではない安定した団体へ委託し雇用	2 3
2.	雇用条件を統一（明確化）	2 1
3.	市で一括して運営・雇用	1 7

4.	適正な雇用条件の設定	1 2
5.	運営委員会向けの研修の実施	2
1 0. 指導員の声を運営に反映		
1.	意見交換会の実施	1 2
2.	現場を見て判断してもらう	2
3.	保護者主体のため、保護者負担金が増額されない	2
4.	運営委員会に指導員も参加	1
5.	場所の確保に現場（指導員）の意見を反映	1
1 1. 指導員後継者の育成		
1.	なりたい職業にする（若い世代が働く）ための工夫（労働条件の整備， 処遇改善）	1 5
2.	研修機会の確保	7
3.	マニュアルの作成	3
4.	リーダーという立場を作れば指導がしやすい	3
1 2. 指導員同士の人間関係		
1.	コミュニケーションしやすい雰囲気づくり・意見交換の実施	1 6
2.	クラブ内での研修による指導方針の統一化	5
3.	クラブ間で人事異動できる仕組み	4
4.	人間関係に関する研修の実施	2
5.	相談窓口の設置	1

【問5】その他，子どもの家等事業について，ご意見等がございましたら，ご記入ください。

区 分	概 要	記入者数
事務	事務仕事の軽減・事務員の配置	1 3
	会計に係る負担の軽減	5
	委託料積算方法の見直し	2
	会計システムへの入力事務等を委託したいが高額である	2
	保護者負担金助成制度の情報管理が負担である	1
事業実施場所 (施設整備)	独立棟の建設	3
	必要な児童を確実に受入れるための，実施場所の確保	2
	子どもたちがのびのびと過ごせる十分な広さのある安全な保育室の確保	2
	事業実施場所が離れていると運営が難しい	1
児童・保護者	児童が自立しやすい環境の構築	2
その他	子どもの家連合会交流大会の実施見直し	1
	クラブとして賠償保険の加入が必要	1